

「竹島の日」記念式典 竹島・北方領土返還要求運動県民大会

日 時 平成25年2月22日（金） 13:30～16:10
会 場 島根県民会館 中ホール （松江市殿町158）

主 催

島根県 / 島根県議会 / 竹島・北方領土返還要求運動島根県民会議

◇ 「竹島の日」記念式典

(13:30 ~ 14:30)

○ 主催者あいさつ

島根県知事

竹島・北方領土返還要求運動島根県民会議会長（島根県議会議長）

○ 来賓あいさつ

○ 竹島の領土権の早期確立等に関する要望

○ 特別感謝状及び感謝状の贈呈（別紙参照）

○ 竹島領土権確立隠岐期成同盟会会長あいさつ

◇ 記念事業

(14:40 ~ 16:10)

(1) 講演 (60分) 黒田勝弘 産経新聞ソウル駐在特別記者・論説委員

演題「竹島問題で韓国社会はどう動く」

(2) 対談 (30分) 黒田勝弘氏・下條正男氏 (拓殖大学国際学部教授)

《講師》

○ 黒田 勝弘 氏 (産経新聞ソウル駐在特別記者・論説委員)

昭和16(1941)年大阪生まれ。京都大学経済学部卒後、共同通信社入社。社会部記者などを
経て1978-79年、韓国・延世大学留学。1980-84年共同通信ソウル支局長。1986-88年NHK
国際放送(韓国語)解説者。1989-2011年産経新聞ソウル支局長。2012年産経新聞ソウル駐在
特別記者兼論説委員。1993年度ボーン上田記念国際記者賞、2005年度日本記者クラブ賞受賞、
同じく菊池寛賞受賞。SJC(ソウル日本人会)顧問、ソウル薩摩会会長。韓国在住は30年。

著書に『韓国人の発想』『ハングルおもしろ講座』『韓国は変わったか』(いずれも徳間文
庫)『韓国人の歴史観』『“日本離れ”できない韓国』(文春新書)『韓国を食べる』(文春文
庫)『日韓新考』(扶桑社文庫)『朝日vs.産経ソウル発』(朝日新書)など多数。最新刊は『ぼ
くが韓国離れできないわけ』(晩せい社)『ソウル発これが韓国主義』(阪急コミュニケーシ
ョンズ)。韓国での著書に『韓国人あなたは何者か』『板門店の壁は崩れるか』『おいしいお
しゃべりー韓日食べ物話』など。

○ 下條 正男 氏 (拓殖大学国際学部教授)

昭和25(1950)年長野県生まれ。國學院大學大学院博士課程修了。昭和58(1983)年韓国
三星綜合研修院主任講師、市立仁川大学校客員教授を経て、平成10(1998)年帰国。翌年
拓殖大学国際開発研究所教授、平成12(2000)年同大学国際開発学部アジア太平洋学科教
授に就任、現在に至る。

専攻は日本史。第1期、第2期及び第3期竹島問題研究会座長、元Web問題研究所所長。
著書に『日韓・歴史克服への道』(展転社)、『竹島は日韓どちらのものか』(文春新書)
他。



メ 毛 欄

